

科目名	老年看護援助論Ⅲ				
担当講師名	畑山 賢	所属・役職	二戸病院 主任看護師	資格・免許	認定看護師
担当講師名	田口真理子	所属・役職	二戸病院 看護師	資格・免許	認定看護師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 20 時間	開講年次	2 学年前後期
講義の概要	緩和ケアを必要とする対象を身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から理解し、人生の最期のときを支える看護について学ぶ。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケアの意味をふまえ、倫理的課題と看護の役割を理解できる。 ・緩和ケアを必要とする対象を身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から理解できる。 ・全人的苦痛の緩和と QOL の維持・向上を実現するための看護を理解できる。 				
講義回数	講義内容				
1～10	1. 緩和ケアとは <ul style="list-style-type: none"> 1) 緩和ケアの考え方（ターミナルケア、ホスピスケア、緩和ケアの関係） 2) 緩和ケアの歴史と現状 3) チーム医療と看護の役割 2. 緩和ケアにおける倫理的課題 <ul style="list-style-type: none"> 1) SOL と QOL 2) 安楽死と尊厳死 3) 終末期における鎮静 4) 自己決定の自由の実現（アドバンス・ケア・プランニング） 3. 緩和ケアの対象者の広がり <ul style="list-style-type: none"> 1) 非がん性疾患患者の緩和ケア 2) 高齢者の緩和ケア 4. 緩和ケアにおける意思決定支援				
	5. 緩和ケアの実際 <ul style="list-style-type: none"> 1) 身体的ケア 2) 精神的ケア 3) 社会的ケア 4) スピリチュアルケア 6. がん化学療法を受ける患者への看護				
	7. 危篤・臨終・死亡時の看護 <ul style="list-style-type: none"> 1) 危篤時の徴候とケア 2) 死の判定 3) 遺体の基本的な変化とケア 4) エンゼルケア 8. 家族・遺族へのケア <ul style="list-style-type: none"> 1) 家族・遺族のニーズ・苦悩の理解 2) グリーフワーク・ケア 				
	試験				
教科書等	「緩和ケア」「老年看護学」医学書院 適宜、資料配布				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題レポート、筆記試験等により総合的に評価する				
履修上の留意点					
特記事項					